

平成8年度 和歌山県文化奨励賞

くまのちほうしけんきゅうかい 熊野地方史研究会

創 立：昭和33年

会 長：疋田 眞臣

所 在 地：和歌山県新宮市

◎業績及び経歴

昭和33年に創刊された郷土史研究の機関誌「熊野誌」は、毎年1回の定期的な発行と随時の特集号をあわせて、創設以来38年にわたり41号を数えるに至っており、質の高い地方史研究雑誌として好評を博している。

特に注目を浴びた特集号としては、第6号「大石誠之助」・第11号「畑中武夫」・第12号「佐藤春夫」・第15号「熊野浪漫派誕生」・第36号「徐福研究」・第37号「南方熊楠」・第39号「中上健次」、第41号「西村伊作」等がある。

同会は、熊野誌刊行のため新宮市立図書館長を代表に「熊野文化会」として創設され、昭和45年に「熊野地方史研究会」に改称された。

また、昭和56年から毎月1回開催されている「古文書研究会」にも参画しており、熊野地方を代表する地方史の研究団体として、本県文化振興に対する功績は多大である。